

高校（F）俳句

見る影や  
まだ片<sup>可多</sup>なりも  
宵<sup>よひ</sup>月夜



ふとふり仰ぐ天の一方に宵月がかかり、秋気はいよいよ満ちてきた。新月の風情はまだ十分とは言いがたいが、やはりどこか満月の清影をしのばせる趣を備えていることだ。

第五十回 全国学生書写書道展 参考資料